

学校園だより

10月 良樹細根

丹波篠山市立
たまみず幼稚園
城北畑小学校
10月の2



2年生かけ算

●●乗法が用いられる場面とその意味

乗法は、一つ分の大きさが決まっているときに、その幾つ分かに当たる大きさを求める場合に用いられます。例えば、「1皿に6個ずつ入ったミカンの4皿分の個数」を求めることについて式で表現することを考えます。「6個のまとまり」の4皿分を加法で表現する場合、



6+6+6+6と表現することができます。また、各々の皿から1個ずつ数えると、1回の操作で4個数えることができ、すべてのミカンを数えるために6回の操作が必要であることから、4+4+4+4+4+4という表現も可能ではありますが、しかし、6個のまとまりをそのまま書き表すほうが自然です。そこで、「1皿に6個ずつ入ったミカンの4皿分の個数」を乗法を用いて表そうとして、一つ分の大きさである6を先に書く場合6×4を表します。このように乗法は、同じ数を何回も加える加法、つまり累加の簡潔な表現と捉えることができます。言い換えると、(一つ分の大きさ)×(幾つ分)=(幾つ分かに当たる大きさ)と捉えることができます。また乗法は、幾つ分といったことを何倍とみて、一つ分の大きさの何倍かに当たる大きさを求めることであるという意味も、併せて指導していきます。このときも、一つ分に当たる大きさを先に、倍を表す数を後に表す場合、「2mのテープの3倍の長さ」であれば2×3と表現します。なお、陸上競技大会では、「4×400mリレー」のように、表す順番を逆にする場合があることにも留意したいものです。

乗法による表現は、単に表現として簡潔性があるばかりではなく、日本で古くから伝統的に受け継がれている乗法九九の唱え方を記憶することによって、その結果を容易に求めることができるという特徴があることを子どもたちに気づかせていきます。さらに、日常生活の具体的な場面を想定して問題を提示するなど、かけ算の便利さを理解させていきます。



後期児童会役員選挙

10月4日(月)
1校時、後期
児童会役員立
候補者による

演説会がありました。正副会長、書記に立候補した5、6年生計、8名がステージに立ち全校生の前で自分の思いを表現しました。喧嘩やいじめのない学校、元気と笑顔で挨拶が交わ

2年生西上学級は、
かけ算の学習に取り
組んでいます。

せる学校づくりにさらに前進させたいこと、また、家族が応援してくれた、今までの児童会役員が頑張っていたことで自分もやってみようと思ったこと、前回役員に立候補したけど落ちてしまったので再びチャレンジしようと思ったこと、立候補3度目の正直にかけてみたこと、次の世代に残すため・・・、自分のめざす学校像や立候補した理由等、メモを見ることなく前を向いて、はきはきと明瞭に訴えていました。この姿は下級生の目にどのように映り、耳にどのように響いたのでしょうか。いずれにせよ、今回の演説もよき学校文化を創造するものです。みんな立派でした。

6日(水)、7日(木) 広島へ修学旅



行に行きました。両日とも雲一つない晴天に恵まれ、すべての活動を終えることができました。家族のためにお土産買うのも楽しいですが、何ととっても平和学習が目的です。広島平和記念公園や平和記念資料館の見学、語り部さんのお話を通して、

戦争の実態や戦争に至る経緯、戦争の悲惨さ等を知り、平和の大切さを学ぶ機会としました。資料館では、被爆者の遺品や被爆の惨状を示す写真や絵などの資料が展示してあり、1945年(昭和20年)8月6日に広島

で何が起こったのかが伝えられています。また、核兵器の危険性や核時代の状況、被爆前後の広島歴史についても展示がしてあります。見学を通して戦争の実態を把握し、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断したりする力、考えたことや選択・判断したことを適切に表現する力を一人一人育成していかなければなりません。



園児、運動会に出演

16日(土) 幼小運動会が開催されます。園児も開閉会式、ラジオ体操、かけっこ、表現運動、デカンショ踊りに参加、演技をします。11日(月)に予行演習を行いました。水分補給をしながら蒸し暑い中でもしっかりと演技することができました。表現のなかには、バランスをとる運動、柔軟性を高める運動、左右上下素早く動く運動等々、身体機能を向上させる要素をたくさん取り入れています。日々の練習のなか、シャツやズボンが汚れても演技を続けるたくましい姿があります。また、小学生のように出番が多くなく、テント下での参観時間が多くなります。そこで、幼稚園も小学生のように応援がしたいとの意見が出ました。まだまだ体が小さいので声も届かないのが現実。そんな中、園児が考えたのがどんぐり入りのペットボトルを作り、音で応援しようというアイデアでした。ボトルに思い思いの絵を描き完成させていました。当日は園児の応援にも注目してください。●●お詫び●●



学校園だより9月の3で「2007年6月、鳳鳴高校創立50周年を記念して・・・」と記載しましたが、鳳鳴高等学校は創立145年を迎える、県下有数の伝統ある高校です。5年生ゲストとしてお迎えした講師さんが卒業されてから50年後の誤りでした。訂正し、お詫びします。すみませんでした。

※※学校園だより、随時作成し学校園の活動等をお知らせしています。「城北畑小学校」で検索するといつでもご覧になることができます。よろしく願いいたします。※※